

## 民間航空再開 50 周年記念事業 主要行事概要

「空の日」・「空の旬間」実行委員会

「空の日」・「空の旬間」実行委員会は、民間航空再開 50 周年を記念して、従来から「空の日」・「空の旬間」事業として実施してきた事業に加え、特別事業を計画しておりますが、その主なものは以下のとおり。

### 50 周年記念特別事業

#### 日本女性航空協会による記念フライト

日本女性航空協会設立 50 周年及び 30 年に及ぶ日韓の女性航空協会の交流を記念して、日韓両国の親善を図るため同協会メンバーの女性パイロットにより小型航空機での韓国訪問飛行が行われる予定です。また、この訪問飛行は、日本女性航空協会が、同じ空を愛する者として、民間航空再開 50 周年及び新東京国際空港暫定平行滑走路供用開始に祝意を表して実施される記念飛行でもあります。

#### 航空フォトコンテスト

国内・外の航空（民間航空、スカイスports、航空機工業など）を題材とした写真コンテストを実施し、航空への親しみを高めるとともに、写真を通じて航空の新たな魅力の発見を促します。優秀作品については、14 年夏以降、主要空港ターミナルビルにて展示するとともに、ホームページや業界紙に掲載する予定です。

#### 各空港のシンボルマークの募集と表彰

全国の各空港より、各空港を象徴するシンボルマークを募集し、優秀作品については、「空の日」祝賀会の場で表彰を行うとともに、主要空港ターミナルビルにて展示するとともに、各種メディアを通じて紹介する予定です。

#### 航空・宇宙の 20 世紀年誌

今年、民間航空再開 50 周年を迎えたのを機に、20 世紀における航空・宇宙の主な出来事を貴重な記録として残し、航空史の知識普及を図るため、年誌として編纂し、広く一般に紹介します。

#### 50 周年シンボルキャラクター

「空の日」のシンボルキャラクターの「く にまる」くんは、平成 4 年に「空の日」・「空の旬間」を設けた際に誕生し、「空の日」で



ある9月20日の「9(く)2(に)0(まる)」から命名されましたが、今回、民間航空再開50周年を迎えたことを機に、数字の50と「くにまる」くんを組み合わせたシンボルキャラクターを作成しました。

## **その他の記念事業**

### **スカイフェスタ**

毎年「空の日」・「空の旬間」全体を盛り上げるため、全国の空港等のうち1カ所をスカイフェスタ会場とし、「空の日」・「空の旬間」事業の中核となる大規模なイベントを行います。

平成14年度は9月中旬に、東京国際空港(羽田空港)を会場として、シンポジウムの開催、絵画展、航空教室などの催しを行う予定です。

### **記念式典及び祝賀会**

9月20日(金) 航空の発展に尽力された航空功労者に対して国土交通大臣より表彰状の授与を行う「記念式典」(国土交通省主催)及び、過去半世紀に亘る航空の発展を祝い、民間航空の今後の一層の安全と成長を祈念する「祝賀会」(「空の日」・「空の旬間」実行委員会と国土交通省の共催)を都内のホテルにおいて実施する予定です。

### **全国の空港等での行事**

全国の空港においては、管制塔などの空港施設見学や航空教室、さらに各空港の特色を生かした様々な催し物が実施されます。また、レーダー事務所等においては普段目にすることが少ない航空無線通信施設の見学の催し物が実施されます。

### **海外主要空港中学生派遣事業**

次世代を担う中学生に航空や空港に関する理解と関心を深めてもらうことを目的として、全国から選ばれた中学生に、国内外の空港や関連施設の見学を通じて、航空や空港の機能のあり方を考える機会を与えます。

## **<問い合わせ先>**

### **「空の日」・「空の旬間」実行委員会事務局**

- ・ 国土交通省航空局監理部総務課 電話 03-5253-8111(代)内線 48144~48145
- ・ 日本航空協会文化事業室 電話 03-3502-1206